

ブックオフコーポレーション株式会社

2010年3月期 第3四半期決算概況

2010年2月10日

ブックオフコーポレーション株式会社

(東証一部:3313)

第3四半期累計連結経常利益 計画比+17.4% 前年比+52.4%
通期連結経常利益見通し 上方修正 計画比+3.4% 前年比+12.3%

【連結】2010年3月期 第3四半期累計期間連結業績の概況

- ・ 第3四半期連結累計期間損益は、新店・既存店共に好調により計画を上回る
- ・ 営業利益：計画比+9.1%、経常利益：同+17.4%
 - ブックオフ事業、既存店好調に加え新店も計画を上回る
 - リユース事業連結子会社も経常利益計画を上回り、連結業績に寄与
リユース事業子会社 経常利益額計画比 +90百万円

【単体】2010年3月期 第3四半期累計期間単体業績の概況

- ・ ブックオフ単体好調 単体の第3四半期累計期間損益は計画を上回って推移
- ・ 営業利益：計画比+26.8%、経常利益：同+24.9%
 - 既存店売上前年越え継続中（今期初より2010年1月まで10ヶ月継続中）
 - 第3四半期累計期間（4～12月）売上高前年比 既存店+4.7%。全店+7.8%

業績前年同期比・計画比の表を最後に記載しております。

連結・単体ともに増収増益 (連結経常利益計画比+17.4%)

主力であるブックオフ事業が、既存店新店ともに好調であり、第3四半期累計期間（以下、数値はすべて累計期間）単体業績の経常利益計画比+12.7%、連結業績が計画比+17.4%となりました。

当第3四半期累計期間中に、今期の出店計画の柱の一つである大型複合店「BOOKOFF SUPER BAZAAR カインズモール名古屋みなと」「BOOKOFF SUPER BAZAAR 町田中央通り本館」と、都市型大型店「BOOKFF 池袋サンシャイン 60 通り店」の出店を含め、グループ店舗は13店舗（非連結子会社の海外店2店舗を含む）出店しました。

これら大型店は全店単月黒字を達成するなど立ち上がり好調であったことや、リユース事業既存店の順調な推移、前期連結子会社となった㈱ワイシーシー及び青山ブックセンター(株)の店舗売上が寄与し、連結売上高は前年比+22.2%と大きく伸びました。

連結粗利益に関しては、粗利益率は前年比で△4.3%ptとなりました。新刊書店、レンタル店を運営する上記2社が連結対象となったことに加え、主にブックオフ事業である単体の粗利益率も△2.2%ptとな

ったことによります。ブックオフ事業の粗利益率低下に関しては、強い仕入力と積極的なロスの活用により、商品の回転率を高めた結果であり、客数増加の要因となっております。また、既存店売上向上への投資として、既存店のリニューアルを実施しました。外装カラーの塗り替えや内装工事によるイメージ刷新により、経年した既存店のイメージアップをはかり、既存店の収益改善につなげています。

これらの結果、連結経常利益は計画比+17.4%の1,925百万円という結果となりました。

【新店好調】

今期出店した店舗の個別の概要については、ブックオフ事業、リユース事業ともに、順調な立ち上がりです。今期及び前期出店店舗の経常利益計画比は+57百万円となり、今期の利益上ぶれの大きな要因となりました。11月にオープンした「BOOKOFF SUPER BAZAAR カインズモール名古屋みなと」では、オープン日に過去最高売上記録を更新し、その翌日にオープンした「BOOKOFF 池袋サンシャイン 60通り店」では、過去最高客数記録を更新しました。また12月にオープンした「BOOKOFF SUPER BAZAAR 町田中央通り本館」では、オープン後3日間での売上・客数で記録更新し、好調な滑り出しです。

第3四半期までの出退店に関しては下表をご参照下さい。

各セグメント別実績

【ブックオフ事業】

- 当第3四半期累計期間に13店舗出店しました。
- 当第3四半期累計期間のグループ直営店の既存店売上は前年同期比+4.7%でした。
- 既存店の売上金額では、2010年1月まで10ヶ月連続で前年を超え続けております。
- 当第3四半期累計期間に16店舗のリニューアルを進めました。
- 今期出店の新店（受管除く）の8店舗中全店が単月黒字化を達成いたしました。

【リユース事業（キッズ・婦人服事業及びその他事業内のリユース事業）】

- 当第3四半期累計期間に、23店舗出店しました。（BOOKOFF SUPER BAZAAR 等大型複合店は4館出店）
- 当第3四半期累計期間のリユース事業全体の既存店売上は前年同期比+1.8%でした。
- リユース事業は、課題である早期利益化への取り組みを実行し、10年3月期に出店した店舗について、計画を大きく上回り計画+57百万円となりました。

【TSUTAYA 事業】

- 当第3四半期累計期間の出店は1店舗でした。
- 当第3四半期累計期間のTSUTAYA事業既存店売上は前年同期比△5.5%でした。
- TSUTAYA店舗では、第3四半期以降レンタル部門の低迷が続いており、前期取得した㈱ワイシーが運営する店舗でBOOKOFF事業部で培ったノウハウを注入し、中古ソフト取り扱いを開始したことによる売上向上や、規模のメリットによるボリュームディスカウント効果、本部費用のコスト削減などの取り組みを行い、レンタル部門のマイナスを補いましたが、第3四半期会計期間（10月～12月）の経常利益は計画△24百万円となりました。

連結対象店舗 出店の状況

(参考)BOOKOFF加盟店店舗出店の状況

	出店	退店	純増数	今期出店計画
合計	40	21	19	28
BOOKOFF店舗	13	16	-3	9
自社リユース事業店舗	23	4	19	19
その他、TSUTAYA等	4	1	3	

出店	退店	純増数
21	15	6

大型複合店(BOOKOFF SUPER BAZAAR、BOOKOFF中古劇場)として4館出店

第3四半期累計期間 実績

単位:百万円(単位未満四捨五入)

連結業績	2010/3期 第3四半期実績		前年同期	実績	第3四半期 計画
	前年同期比	計画比			
売上高	52,571	122.2%	100.7%	43,036	52,200
営業利益	1,690	149.9%	109.1%	1,128	1,550
経常利益	1,925	152.4%	117.4%	1,263	1,640

単体実績	2010/3期 第3四半期実績		前年同期	実績	第3四半期 計画
	前年同期比	計画比			
売上高	32,577	109.6%	101.8%	29,714	32,000
営業利益	1,522	135.7%	126.8%	1,121	1,200
経常利益	1,562	134.2%	124.9%	1,163	1,250

2010年3月期 通期計画を上方修正

通期利益計画について

- 単体では、ブックオフ事業の好調を受け、通期の個別業績見通しを営業利益+14.3%、経常利益+13.6%と上方修正しました。
- 連結では、ブックオフ事業の好調に加え、リユース事業も「BOOKOFF SUPER BAZAAR」等の新店が好調に立ち上がっているため計画に対してプラスとなりますが、TSUTAYAを運営する子会社、新刊書店を運営する子会社、海外子会社の業績が、期初計画に対して遅れており、第4四半期の見通しも不透明なことから、通期連結経常利益のみ+3.4%(100百万円)上方修正し、その他の利益については据置いたします。

以上